



# TCA

—NEWS—

Vol.20 春 号

発行 富山市民国際交流協会  
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号  
富山市国際交流センター(市図書館1階)内  
TEL (0764) 42-1109 FAX (0764) 42-3807  
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



チーム名は「作芸人磨心ジャーニー」、演目は「どんどんワールド」でござ~い！ チンチンドンドン…♪

## とやま桜まつり「全日本チンドンコンクール」

ding dong band festival

ドン チャン チン サイ ホイ  
咚 鐘 競 賽 会

今年で44回目を迎える『まつり』は、毎年4月の第2土・日曜日に行なわれ全国のプロのチンドンマンが、その技とアイディアを競う全国唯一のコンクールとして話題を呼んでいます。

最近では、国際色豊かに素人のチンドンマンも参加してにぎやかに『まつり』を楽しんでおります。

多くの人びとの出会いとふれあいの街角が、チンドンの音色が、郷愁のメロディと笑いが、富山に春を運びます。

会員募集

広げよう友情の輪

# 新春のつどい'98

1998年2月1日(日)  
ボルファートとやま

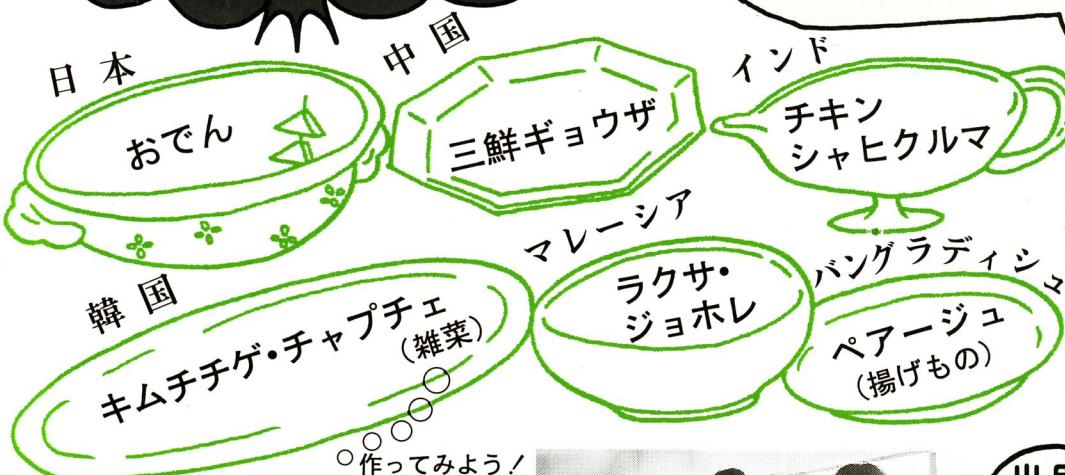
富山在住の外国人・留学生と協会員たち200余名が集まり、それぞれの国の言葉で乾杯し、各国自慢の手作り料理がテーブルにならび、楽しく美味しく、にぎやかに交流しました。料理コンテストや母国語の歌の紹介のあと、みんなで「わ」になっておどろこうを歌いました。



料理作りに大忙しのスタッフ

各国の料理を  
食べてみよう！

Introducing Songs  
世界の歌を歌おう  
—お正月編—



♪Oh～Ohさあ「わ」になって踊ろう

## ◇チャプチエ

- ・しいたけ
  - ・ほうれん草
  - ・たまご
  - ・木くらげ
  - ・はるさめ
- しょうゆ  
塩  
ごま油  
いりごま(白)  
さとう

野菜をいためて、ゆでたはるさめと合え、ごま油で香ばしく味付けをする



世界の料理コンテスト  
Cooking Competition

### ◇1位 中 国

### ◇優秀賞

韓国、台湾

### ◇2位 フィリピン

パキスタン

ロシア

### ◇3位 タ イ

マレーシア

いろんな言葉で乾杯  
しましよう

Toast

いろんな言葉で乾杯しましよう	
日本語 Japanese	『かんぱい』 (カンパイ)
中国語 Chinese	『干杯』 (ガンベイ)
ハングル Korean	『干杯』 (グンベ)
タイ語 Thai	『ชกนก』 (ジョン ゲルト)
フィリピノ語 Filipino	『Mabuhay』 (マブハイ)



審査を待つ各国の代表たち

# 聞いて・知って・解り合う

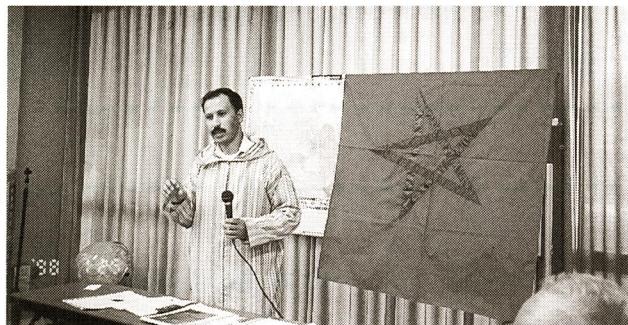
## 地図で歩く世界の旅

地域交流委員会

第1回 モロッコ王国 1月25日

旅の案内人 アテッシュ・モハメッドさん

モロッコ音楽や民族衣装に旅ごころをくすぐられて。イスラム教のモスクや、映画でおなじみの白い風の街「カサブランカ」のこと、首都は赤い街「マラケシュ」のこと、それから生活や文化のことなど、ていねいな日本語の案内で旅しました。



第2回 マラウイ共和国 2月15日

旅の案内人 ロイド・マタカ・カテヤラさん

交流外国人の母国を知りたい…と訪ねました。地理のことや、生活習慣などを協会事務局の荒山さんの通訳で案内され、カセットの音楽で民族舞踊をみんなで踊ったりして楽しい交流の旅でした。



## ボランティア養成講座

### 国際交流カレッジ

第3回

ボランティア委員会  
総務企画委員会

## 環日本海交流の原点

(財)とやま国際センター

専務理事 三個 鉄郎 氏

富山県における環日本海交流を中心に話され、越中の北前船が北海道の発展に貢献したことや、中国と交流を行っていたこと、また長者丸・次郎吉の活躍などを紹介し、最後に「環日本海経済圏、文化圏の形成を！」と強調されました。

※次郎吉は富山県人であり、ジョン万次郎より先にアメリカに渡った人です。



2月14日 富山市立図書館会議室

## 国際交流市民講座

国際教養委員会

### 世界のエネルギー問題 ~エネルギーと環境~

北陸電力株富山支店長

富山市民国際交流協会理事 野寄 勉 氏

エネルギー事情は文明と生産、そして、環境保全に大きくかかわっている。と…。

世界のエネルギー資源埋蔵量、輸入依存度、また地球温暖化問題、新エネルギーの種類と特徴についてなどの後に地球温暖化防止京都会議（COP3）の概要についても触れて講演されました。エネルギーにかかわる多くのことを学びました。



2月22日 富山市民プラザ A Vスタジオ

# 協会の活動や国際交流について、日頃、思うこと……

(理事の方々に寄稿をお願いしました。)



## 『HEART TO HERAT』

金井 澄子 副会長

ある午後、市役所のエレベーターにのった。次の階から二人の青年が乗り、ひそやかな語りで透き通るガラスの中から外や建物の枠組をみつつ、お互に興味深く語っている。ふと私と眼があったので私がほほえむ。両者の口許がほころびる。私より先に降りてゆく時、笑顔で会釈してゆく。私も答える。

何でもない当たり前のことながら、普段私達は知らない人に対して、まことに愛想がないというのが現状。特に外国人となれば、かたくなな日本人の顔付に、特に北陸人はかたいと云われるが、戸惑うらしい。広い視野での温かい心のつながりが国際交流の原点のように思います。



## 『相互の人間理解』

山本 敏昭 理事

富山市では市のご配慮のもと、中学生を中国、米国へ派遣する機会を継続してつくっていただいている。私も数年前、指導員として同行しましたが、今も強く印象に残っていますのは、その間の中学生の人間的成長の実に大きかったことです。

『他人への接し方』。相手は今、自分に何を期待して話しかけているかを察したり、また、自分にとって嬉しいことは進んで周りの人に実践してみる等、わずかの間でしたが成長に目をみはるものがありました。

今日、学校教育でも国際化への対応が求められており、英語教育におけるコミュニケーション能力の育成、異文化理解の教育が一層、重視されています。

それとともに、相互の人間理解、即ち、人間としての同質性を、体験を通してお互いに理解することが大切であると思います。



## 『国際交流の意義』

加藤 哲夫 理事

近年、地球規模での自然環境問題・食糧問題そして世界平和への意識が市民レベルで高まってきている。問題の深刻さを除けば喜ばしい事だと思います。しかし、それらの問題は、必ずとも人道的な思いや考えだけで解決出来るとは言えないのが現実だと思います。我が国には、もともとすばらしい東洋的な思想が生きていましたが世界経済の動きの内で途絶えてしまった様な気がします。

私達は、国際交流を考えるなかで、まず、自国の歴史・文化・宗教等に対し、より理解を深める事が重要であると思います。同時に双方がそれらを気軽に話し合える様になる事、そして、出来れば学生の頃からそういうチャンスがあればすばらしいと思います。

国際交流を通して人と地球について考える事にその意義があると思います。

## ボランティアと事務局

事務局長 小川 光夫

「市民レベルの草の根交流」を旗印に、熱心に活動されるボランティア会員の皆様と数々の成果には頭が下がります。

本来、ボランティアは自分の技能、時間を自主的に無報酬で提供し、人のために、社会のために、そして自分のために、自分の責任と判断で行動することから、その存在感と喜びを感じるものとあります。

自発的な活動のはずが周囲の期待から義務化し、与えられた役割が負担となっていないか。事務局の企画立案にボランティアはただ役割をこなすだけではマンネリ化し、やる気も無くなろう。ボランティア活動の活性化には企画立案の初期段階からの参画を望んでいますが…

当協会では、活動会員も少なく、一部に固定化し、活動にも限度があります。にもかかわらず事業やイベントの実績が協会、委員会の評価との思いから背

伸びをする。格好の良い事業の発案まではいいのだが、準備段階では役員や事務局に押し付けてしまう。

一方、個々の担当事業には努力されますが協会全体における協調体制が今少し薄いように思われます。

これらの活動は、個々の余暇があってのものであり、またボランティア間の意識の差や年齢、職業、社会経験の違いから生ずる難しさかもしれません。

いずれにいたしましても、会員の皆様が伸びのびと楽しく活動できるサポートセンターとなることが、私ども事務局の務めだと思っています。

私たちの強力なサポーターいつも、いつも、たいへんありがとうございます



協会事務員のみなさん左より荒山洋子さん・有沢清次さん・小川光夫さん・湯麗敏さん・西野祥子さん

## お知らせひらば

お問い合わせは当協会まで

### 平成10年度 富山市民国際交流協会総会

とき 5月11日(月) 15:00  
ところ 県民会館 3F 国際会議場

- ・総会
- ・記念講演  
講師 向謙治郎氏(ナセル文際交流協会代表)  
テーマ 「人を啓き、地域を拓き、未来を開く」
- ・交流セッション 16:30 8F キャッスル  
会費 2,500円

※多くのみなさんの出席をお待ちしております

### 異文化交流

### 地域交流委員会

- 「地図で歩く世界の旅」
  - ・第3回 中国・京劇  
旅の案内人 陳建強  
・とき 5月24日(日) 13:30  
・ところ 市立図書館 7F 特別室
- 「日本伝統文化の紹介」
  - ・日本舞踊  
指導者 花柳源香  
・とき 6月28日(日) 13:30  
・ところ 市立図書館 7F 特別室

### 海外研修参加者募集! 姉妹友好都市委員会

- ・とき 9月中旬予定
- ・訪問国 中国・秦皇島市

※詳細についてはVol.21 夏号(7月1日)でお知らせします

### 国際教養委員会各講座ご案内 当センター

研修講座・クラス名	4月以降の実施時期
【海外視察・教養語学講座】 1. 海外旅行・視察英会話入門クラス	毎月第2水曜日 6:30~ 8:00
2. 実践英語研修クラス	毎月第2土曜日 2:00~ 4:00
【日本文化理解講座】 3. 「日本文化を英語で語ろう」クラス	毎月第2火曜日 1限5:00~6:00 2限6:00~7:00
4. 日本語教員内容研修クラス	毎月第3土曜日 10:00~11:30
【国際教養専門講座】 5. 通訳・ガイド養成クラス	毎月第4土曜日 10:00~12:00
6. 時事英作クラス	毎月第2土曜日 10:00~12:00
7. 「英語で意見発表・それを聞く」クラス	毎月第3水曜日 6:30~ 8:00
【中国語講座】 8. 中国日常会話入門・練習クラス	毎月第1土曜日 1:00~ 3:00 及び第3土曜日 1:00~ 3:00
9. 中国日常会話初級・練習クラス	毎月第3土曜日 1:00~ 3:00
10. 実用中国語検定同学クラス	毎月第1土曜日 2:00~ 4:00
【国際教養委員会合同講座】 11. 合同研修会	随時

### 会員のみなさまへ〈会費納入〉のお願い

- 会費 1口 3,000円

#### ○納入方法

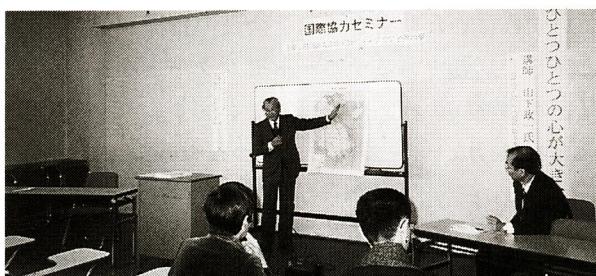
- ・当センター窓口(総会会場でも受け付けます)

- ・振込の場合は 北陸銀行市役所出張所

口座 富山市民国際交流協会  
普通預金 No.4076440

## 国際協力セミナー ～ベトナムの小学校支援に向けて！～

国際化時代における日本の役割等を考えるセミナーはアジア保健研究所理事 山下政一氏の講演があり、ベトナムの生活・教育・保健医療などの現状を聴いてこれからの日本のアジアでの役割について考えました。



2月21日 富山YMCA

## 春節交流会

富山で中国語を学ぶ人たちと富山在住の中国人たちが草の根交流をめざして「富山・中国ネットワーク」を結成しました。

中国の一年で一番華やぐ日「春節」と一緒に祝おうと、日本と中国の家庭料理がならび会話も弾んで交流を楽しみました。



1月25日 富山市立奥田公民館

## 国際協力ジャンボリーinとやま

### この指と～まれ!!



3月7日 タワー111 スカイホール

## 編集後記

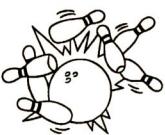
富山市と姉妹友好都市のお祭の風景をTCA-NEWS-で一年を通して紹介して参りました。

世界のお祭り、感動の祭典「長野冬季五輪」が世界中のひととの愛と参加のもと開催されました。祭りの舞台から日本伝統文化の美しさ・よさと歴史を紹介して、正しく理解してもらおうと、やさしく華やかにおごそかに「日本の心」を伝えながら、「21世紀を担う子供達に夢を」「美しく豊かな自然との共存」そして「さらなる平和と友好」への願いを全世界に発信しました。私たちもたのしい計画、ステキな企画を富山から発信しませんか!!

TCA-NEWS-へお便りください。みなさんからのあたたかいお便り、きびしいお便り、栄養になります。

広報委員長 岡田昌代

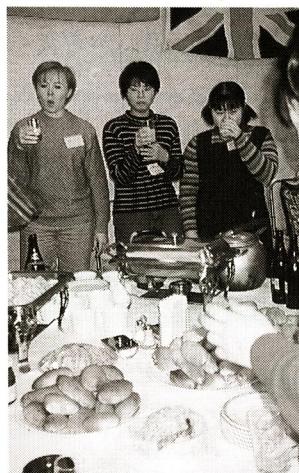
## New Year 富山の正月を楽しんで Home-stay



交流協会 理事 高沢規子さん



富山大学で学ぶジャマリア アブドウルさん（マレイシア）を迎えて我が家のお正月は家族が増えいつもより大にぎやか。おせち料理を食べたり語り合ったり、そして、ボウリングに出掛けたりゲームをしたりと楽しく過ごしました。



1月18日 ポルファートとやま

## 第6回 「世界の食文化 研究会」

富山県世界青年友の会では、富山在住のアメリカ、イギリス、ロシア、アルゼンチンなどの人たちと、7ヵ国15種類の料理づくりに挑戦しました。70余名の参加者たちは試食パーティーで国際色豊かな味覚も楽ししながら交流しました。

### ・“一人からでもできる国際協力を考え方”

フィリピンの孤児を支える会 世話人・井波純子さんによる基調講演「キングス・ガーデンの子供たち」や、パネルディスカッション「富山からの国際協力を考える」、また、海外からの電話レポートなどを通して国際協力について考えました。

### ・世界各国への理解を深めよう展示コーナー

留学生や研修生の母国紹介、国際協力事業団コーナー、国際協力プラザコーナー、とやま国際センターコーナー、各のおつまみ&飲み物コーナーがありました。

### ・母国の家族と話そう

無料国際電話コーナーには笑顔が一杯でした。